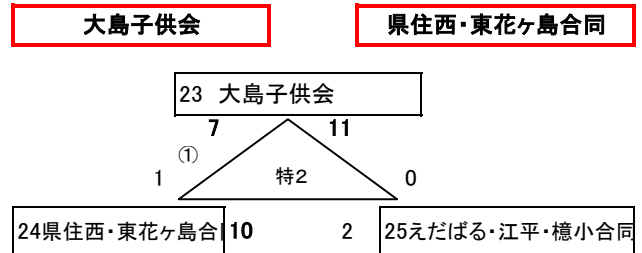
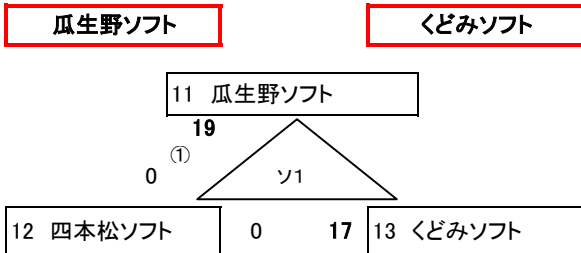
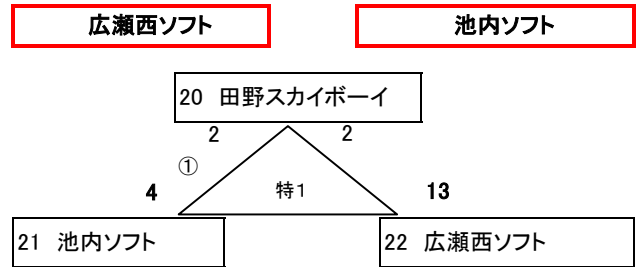
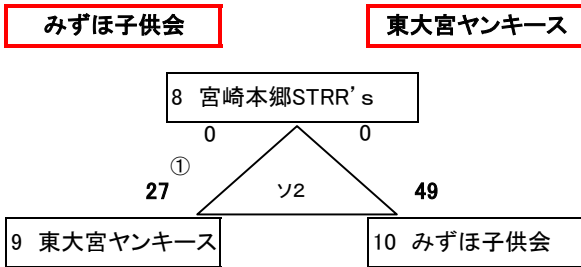
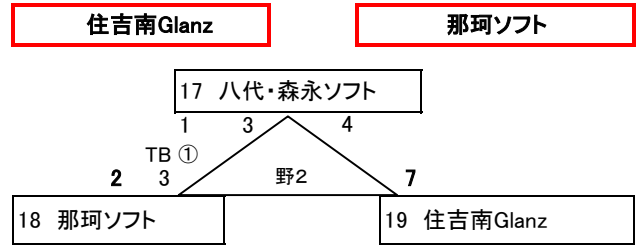
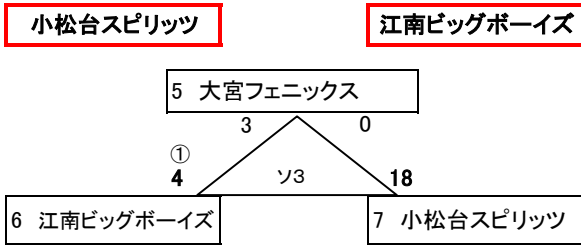
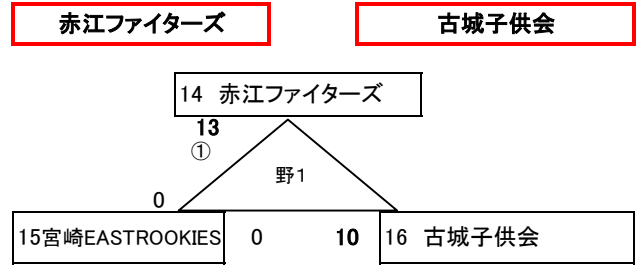
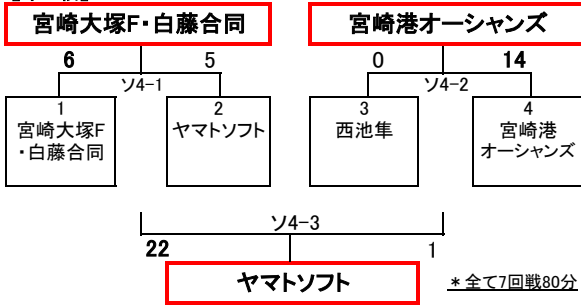


# 第17回全日本選抜・第34回全九州春季小学生ソフトボール大会(5年生大会) 市予選会

令和5年9月10日(日)大淀川市民緑地 田吉コート、監督会議 8:00~(ソフト4)、開会式 ナシ

## 【本戦】



- 特設球場は芝生地内に設けるものとし、川上から特1,2の順とする。
- 4チーム球場では1回戦勝ちチーム及び敗者復活戦勝ちチームが、3チーム球場では勝率が1、2位のチームが勝ち上がりとなる。4チーム球場はトーナメント戦、3チーム球場はリリリーグ戦とし、どちらも7回戦、80分を超えて新しい回に入らない。試合は、3回15点、4回10点、5回7点差以上)、引分け無しとし、試合終了時同点の時は、タイブレークを決着がつくまで行う。3チーム球場で2敗が出たら次の試合は行わない。3チームが同率(1勝1敗)となった場合は、2敗が出るまでタイブレークを行う。各球場で2敗した8チームは、残り枠決定トーナメントに進む。
- 帯同審判員制とし、空きチームから4チーム球場は2名ずつ(第3試合も)、3チーム球場は4名出すこと(記録も含む)。球審は協会で行う。
- フィールドイングは、各チーム第1試合のみ行う。
- 3回終了時に5分間の給水タイムをとる(タイマー止める)。試合状況に応じて、審判員の判断で給水時間をとる場合もある。

## 【残り枠決定トーナメント】

- \*試合は、タイブレーク2回までとし、2回終了時同点の時は抽選とする。
- \*1回戦のみ本戦勝ち上がりチームから星審記録をだすこと。球審は協会で行う。2回戦は協会で行う。

